



1 目指す学校

スクールミッション

『勁い心』と『自立した未来』を育てる教育理念の下、生徒が知性・感性・道徳心や体力を育み、人間性豊かに成長すること」を教育目標として、基礎学力を身に付け、特色ある授業を通して社会で生きる基盤と自他のチャレンジを尊重する姿勢を育みながら、社会で飛躍する生徒を育成します。

スクールポリシー

グラデュエーション・ポリシー

「他者とともに生涯チャレンジし続ける社会人」を将来目指すべき生徒像とし、そのために以下の力を身に付けさせる。

- **セルフコントロール～自分を高め、前に踏み出す勁い心～**
自分の現状を把握した上で（状況把握力）、落ち着きをもって前向きに（感情制御力）、マニュアルや指示がなくても自ら行動できる力（行動力）
- **クリティカルシンキング～疑問をもち考え抜く力～**
自らアンテナを張って課題を発見し（課題発見力）、確かな分析のもと解決法を創り出し（創造力）、計画を立てて完遂する力（計画実行力）
- **チームワーク～他者と協働して問題解決に向かう力～**
自分と違った考えをもつ人に対し、相手の意見を引き出しながら丁寧に聴き（傾聴力）、自分の意見を的確に伝え（表現力）、チームで目的を達成することができる（協働力）

セルフコントロール
自分を高め、前に踏み出す勁い心

他者と共に生涯にわたって
チャレンジし続ける社会人

チームワーク
他者と協働して問題解決に向かう力

クリティカルシンキング
疑問をもち考え抜く力

カリキュラム・ポリシー

- 主体的・対話的で深い学びを実施し、「考える」授業を推進する。
- スモールステップを活用して自己効力感を養い、「自発学習」する生徒を育てる。
- キャリア教育を通して「社会的な自立」を促し、主体的に進路実現に向かう力を育てる。
- 自立活動を通して個々の課題に向きあい、課題に応じたスキルを身に付けさせる。

アドミッション・ポリシー

- 自他のチャレンジを尊重して、自らの学校生活に積極的に取り組むことを通し、
- 授業を通して基礎・基本の学力を伸ばしたい生徒。
- 他人を思いやり、人間関係を円滑に結ぶ方法を養いたい生徒。
- 様々な活動を通して、社会生活での自立に結び付く知識や技術を身に付けたい生徒。

2 中期的目標とその達成に向けた方策の検討・研鑽及び段階的実践

- **人口減少・少子高齢化・デジタル化・グローバル化等の進展とともに予測困難な時代を生き抜いていく生徒を育成し、次のステージへと送り出すために、「生徒がもつ可能性は無敵大。いつか、その芽を出す」**そう信じて、創意工夫しながら生徒の“今から、ここから”を応援していく。
- **不易流行を的確に捉え、デジタルとリアルを融合した、稔ヶ丘高校ならではの“新たな教育のスタイル”の構築と、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな教育“最適な学び”の実現を目指す。**
- **学校が、生徒にとって安全で安心できて「明日も行きたい」と思える場所、教職員にとってやりがいを感じ働きやすい場所となるような環境を維持していけるよう努めていく。**

(1) 生徒の個性や強みを伸ばし、学ぶ意欲を高め、授業出席率の向上を図る

- 1 思考力・判断力・表現力及び課題解決能力を培う各系列等を生かした授業実践
- 2 「何のために学び、学んだことをどう生かすのか」を実感できる授業実践
- 3 習熟度別・少人数授業による個別の学びと協働的な学びの併用及び言語活動の推進
- 4 ICTの積極的有効活用（双方向型オンライン授業、生成AI活用、デジタル教科書等）
- 5 外部人材を活かした多種多様な体験学習（福祉・環境・グローバル等）

(2) 学校生活への定着を図り、生活リズムを整え、社会の一員としてより良く生きていく素養を育む

- 1 他者への共感や思いやり、人権尊重、自己肯定感、規範・帰属意識を育む活動（ボランティア等）
- 2 計画的なキャリア教育とインターシップ教育を踏まえた多様な進路実現（就労移行支援を含む）
- 3 人権感覚と生命を大切に作る判断力と行動力を育む活動（薬物乱用防止、交通安全、防災学習等）
- 4 コミュニケーション能力を身に付け、向上を図る活動（授業、特別活動等）
- 5 語学力の向上（第一に国語、そして英語力を中心に育成）
- 6 より良く生きていくための力を身に付けさせるための通級指導の充実
- 7 中退率の減少及び目的意識のない進路変更や離職防止
- 8 たくましく生き抜いていく気力・体力の向上

(3) 生徒にとって「また行きたい」と思える学校づくり

- 1 保健相談部と年次・他分掌との連携を通して組織的な教育相談等
- 2 多様な学びの場と居場所の提供及び“みのりの場”の充実
- 3 体罰・不適切な指導やいじめのない教育環境の維持・促進

(4) ライフ・ワーク・バランスを踏まえた円滑な学校運営の実現

- 1 人権を尊重する意識をもち、心身の健康に配慮した働きやすい環境の維持
- 2 やりがいをもって従事できる組織的な校務運営
- 3 年次有給休暇（目標20日取得）や育児休業を取りやすい職場環境

3 今年度の取組目標とその達成に向けた方策

あらゆる活動を通じて、生徒が自ら「勁い心」を育むよう支援する

- (1) **学習指導**
 - 1 個別最適化の学びを模索し、「分かった、できた」を実感、達成感や成就感を実感できる授業実践
 - 2 学習到達目標の明確化と、スモールステップを重視して基礎・基本の定着
 - 3 探究活動及び協働的な学習、活発な言語活動の推進
 - 4 デジタル技術の有効活用
 - 5 各種資格取得や学習到達度確認のための受験の奨励
 - 6 「みのりゼミ」はじめ各種講習会やオンライン英会話等、ワンランク上の学びの促進
- (2) **キャリア教育指導**
 - 7 個々の生徒に対応できるシステムの構築と組織的な実践
 - 8 年次進行に伴う一貫したキャリア教育の確立とキャリアサクセスの充実
 - 9 外部機関との連携と、教職員及び自立支援スタッフの力を結集して「社会的な自立」の促進
 - 10 マイレージ、キャリアパスポート、ボランティア活動やインターンシップ等の活用促進
 - 11 ピアサポート（仲間同士の支え合い）とともに、自立に向けた社会性やマナーの習得
- (3) **生徒指導**
 - 12 「自他のチャレンジを尊重する」を合言葉に、組織的な生活指導の推進
 - 13 いじめや体罰の未然防止を図り、安全で安心できる学校づくり
 - 14 人権尊重の精神で、自他のチャレンジを大切に育む意識の育成
 - 15 ノーチャイム制により、自律的なスケジュール管理ができる力の育成
 - 16 全校で「笑顔で挨拶」を励行し、コミュニケーション能力の向上と社会的マナーの向上
 - 17 校風の正しい着用（特にスカート丈）と身だしなみ指導の推進
- (4) **教育相談**
 - 18 不登校生徒・中途退学者に対する支援
 - 19 校内別室指導等を活用して、学習支援の機会や居場所づくりを提供するなどの支援
 - 20 教育相談委員会を中心に相談機能（スクールカウンセラーや自立支援チーム等）の効果的な活用
 - 21 特別支援教育コーディネーターを中心に、通級指導等による配慮を要する生徒への支援
 - 22 心身の変調や不安を組織的に早期発見・早期対応
 - 23 生徒の居場所（みのりの場、みのり居場所カフェ等）の充実
- (5) **特別活動**
 - 24 体育授業はじめ部活動を通して気力・体力の向上と部活動加入率の向上
 - 25 文化祭、みのり杯等の学校行事の創意・工夫と生徒のチャレンジ精神の育成
 - 26 自主性をはじめ自己肯定感や自己有用感を醸成するホームルーム活動や生徒会活動の推進
 - 27 部活動や委員会活動の活性化
 - 28 国際理解や異文化理解について取組と世界情勢の変容への理解
- (6) **健康づくり**
 - 29 生徒が自ら心身の健康づくりに取り組む態度と、そのための適切な行動選択及び判断力を育成
 - 30 生活習慣病・がん・感染症等の予防に係る教育を、関係機関や家庭と連携し推進
 - 31 発達段階や個性に応じ、スポーツに親しむ態度やスポーツを通して社会性を育成
 - 32 学校給食等による食育を通じて、生涯にわたって健康的な食習慣を育てていく素養を醸成
- (7) **募集・広報活動**
 - 33 各種説明会を通して受検生や保護者、中学校、適応指導教室等への理解促進
 - 34 入学者選抜の結果を分析及び組織的な改善
 - 35 ホームページの充実と、情報発信及び募集・広報活動の工夫・改善
- (8) **環境整備**
 - 36 生徒の美化意識の向上とともに施設を大切に扱う意識の醸成
 - 37 清潔かつ安全な学校環境の維持及び修理・修繕の迅速対応
 - 38 ゴミの分別指導や共用部分の清掃の徹底
- (9) **図書活動**
 - 39 生徒の「読みたい」「知りたい」を引き出す読書環境の充実（購入図書の意図的・計画的精選）
 - 40 生徒の自発学習・自発読書環境整備
 - 41 授業等における図書館の有効活用
 - 42 英語多読ルーム及び多読コーナーの充実と英語力向上に向けた自発学習環境の整備
- (10) **保護者連携・地域連携及びボランティア活動・防災活動**
 - 43 「みのり保護者の会」や関係機関との連携による生徒の心身の変調察知及び早期対応
 - 44 近隣幼稚園、小・中学校、特別支援学校、町会、社会福祉協議会等との地域連携強化
 - 45 防災訓練など地域交流活動及びボランティア活動を活性化
 - 46 自然災害に備えた校内体制の整備（学校安全・防災対策委員会）と関係訓練の計画的実施
- (11) **経営企画室**
 - 47 教職員相互の連携強化及び経営参画型の企画室運営
 - 48 効率的な予算執行を通して、学校経営計画の具現化
 - 49 都民の教育ニーズの把握及び行政的視点による学校運営
- (12) **研究・研修**
 - 50 指導と評価の一体化と観点別評価の在り方に係る研究
 - 51 研修に係る時間の創出と意図的・計画的な研究・研修の実践
 - 52 分かる授業実践に係る指導技術の向上と教育相談（自尊感情等）に係る理解の深化
 - 53 ICT機器活用に係る技術の向上（双方向型オンライン授業、生成AI、デジタル教科書の活用等）
- (13) **学校経営・組織体制**
 - 54 心身の健康に配慮した働きやすい環境の維持及びやりがいをもって従事できる組織的な校務運営
 - 55 年次有給休暇（目標20日取得）や育児休業を取りやすい職場環境づくり